

犯罪のないまちをめざして

平成28年に市内で発生した刑法犯認知件数は3311件。前年比で128件減少しましたが、府内の警察署別犯罪件数では4番目に多い状況にあります。近年は声かけやひったくりなど子どもや女性、高齢者を狙った事案が多く発生しています。

市は、犯罪のないまちをめざし、吹田警察署との連携をはじめ、地域住民・事業者と連携して児童の登下校時の見守りなどのパトロール活動、防犯灯や防犯カメラの設置、防犯を目的としたドライブレコーダーの普及といった犯罪の発生しにくい環境づくりに取り組んでいます。

☎危機管理室(TEL6384・1753 FAX6337・1631)



子どもや女性を
狙った事案数

93件

せうとうぼん
窃盗犯

2676件

(自転車盗・ひったくり・侵入盗など)



市内の発生件数(平成28年)

地域の見守りの目を増やします

防犯カメラ

市では、平成28年度から毎年180台ずつ防犯カメラを設置し、3年間かけて540台の設置を進めています。



市設置の防犯カメラ

Q 防犯カメラの映像は誰が確認しているのですか？

A ふだんは誰も確認していません。犯罪などで警察などの捜査機関から要請のあった場合に情報提供を行います。

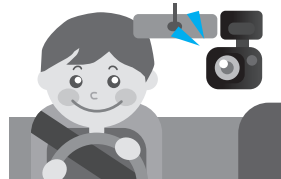
Q どういった映像を撮影しているのですか？

A 防犯カメラは、道路部分を撮影しています。家の出入口などのプライバシーに配慮が必要な部分にはマスキングという処理を施し、撮影できないようにしています。



ドライブレコーダー

市は公用車にドライブレコーダーを設置し、見守り活動を行っています。今後は市民や事業者と協力と呼びかけて見守りの目を増やします。



ドライブレコーダーを設置した公用車

ドライブレコーダー設置の補助

- ▶対象 市内に事務所を置く事業者で主に市内を走行する車両。
- ▶内容 1万円を上限に、設置費用の2分の1を補助します。
- ▶補助台数 先着200台。

普及啓発協力車ステッカーの配布

- ▶対象 ドライブレコーダーを搭載した車両を所有する市民・事業者。
- ▶内容 マグネットステッカーを配布します。
- ▶交付枚数 先着1000枚。

いずれも申請期間は8月1日(火)から受け付け。詳しくは危機管理室へ問い合わせてください。

安心安全 願う心は 皆同じ(安心安全の都市づくり標語)